

KANAGAWA HOHYUH CLUB

神奈川県放友会



Newsletter

Vol.13.No4.Oct.2020  
第 52 号

神奈川県放射線友の会 (略称 神奈川放友会)

〒231-0033 横浜市中区長者町 4 丁目 9 番地 8 号  
ストーク伊勢佐木 1 番館 501 号  
TEL 045-681-7573 FAX 045-681-7578  
発行人 長谷川 武  
発行日 2020 年(令和 2 年)10 月 1 日

## グダグダ暮らしと「神の一手」

### 秀悦な解説に誘われて

暑い、熱い、どこ行くにもマスク着用で息苦しい。Newsletter の巻頭言、今迄の経験で 1 カ月も有れば何とか書けるだろうと軽い気持ちで引き受けたが 1 カ月経って PC を開いたがどうしても人指し指が動かない、出るのはため息と冷や汗だけ、世界中がコロナの影響で右往左往。

放友会もコロナの影響は深刻で、定例理事会、総会は愚か東京競馬場観戦、小嶋理事紹介の音楽と講演の集い、火力発電所見学、等が中止となった。

放友会のホームページアクセスを日課としている、6000 回達成記念を自分の手でと意気込みアクセスするも 6003 回目で残念、案外皆な関心があるなど嬉しくなった。それでも何とかしなくては、苦闘しているとき、藤井七段の快進撃を TV で知った。

これを原稿に書こうと思った。悔しいのは全く将棋を知らない事、何かを損しているようで皆と共有出来ないのが本当に悔しい、だが山口女流二段の解説が秀悦で、聞いているだけで臨場感が伝わりいっばしの将棋指しにしてくれる。

### 将棋のタイトルと昇段

将棋のタイトルは、「竜王戦」「名人戦」「叡王戦」「王位戦」「王座戦」「棋王戦」「王将戦」「棋聖戦」の 8 つです。うち叡王戦は 2017 年にタイトル戦へ昇格した最も新しいタイトル戦です。また、各タイトル戦の序列も定められており賞金の額で決められています。竜王戦が一番序列が高く、後ろに行くほど序列が低くなっていきます。タイトルの仕組みは、竜王・名人・叡王・王位・王将戦は 7 番勝負、王座・棋王・棋聖戦は 5 番勝負で行われる。

最高位は九段です。以下四段までが正式なプロ棋士です。三段以下は養成機関である奨励会となります。8 段、9 段への昇段条件は、

- 八段 竜王位 1 期獲得・順位戦 A 級昇級・タイトル 2 期獲得・七段昇段後公式戦 190 勝
- 九段 竜王位 2 期獲得・名人位 1 期獲得・タイトル 3 期獲得・八段昇段後公式戦 250 勝 です。

副会長 橋口 紘 邦

### 棋聖戦

「棋聖戦」は 8 大タイトルの一つ、1962 年から 50 年以上続く由緒あるタイトル戦で 6 月 8 日から 7 月 21 日まで 5 番勝負で行われ、先に 3 勝した方が「棋聖」のタイトルを獲得することができる。対戦相手は「現役最強」と言われる渡辺 明 (36) 棋聖、現在将棋の八大タイトルの中で「棋聖」「棋王」「王将」を保有「現役最強棋士」と呼び声が高い。6 月 8 日「棋聖戦第 1 局」10 時間以上に及び渡辺三冠が 16 連続王手をかけるも藤井七段は凌ぎ最後逆転勝利し、タイトル戦最年少勝利記録を打ち立てた。後日渡辺棋聖は「文藝春秋」でやっぱり彼の終盤力が尋常でないことがよくわかりました。こちらが全く考えていない手を指されて、しかも負かされたわけですから。

トッププロ同士ではお互い予想される手の範疇で戦う事がほとんどで、軽視した手が飛んできても「なるほど、そういった手もあるよね」といった感じですが、この時は想像できなかった手を指された。こんな事は初めてです。とにかく終盤を普通にやったのでは藤井君に勝てない事ははっきりしましたと述べた。

この時から、昼食、おやつ、いわゆる「勝負飯」が大々的に報じられるようになった。

6 月 28 日「棋聖戦第 2 局」師匠杉本昌隆八段に頂いた和服姿で登場。後半 2 手続けて 50 分台の長考、構想を練り、持ち前の終盤力で追い詰めた。

対局の戦型は第 1 局同じ「矢倉」先手の渡辺棋聖が急戦を仕掛ける中、後手の藤井七段も積極な手で力強く応じると、中盤から終盤にかけても落ち着いた差し回りで渡辺棋聖の反撃を封じ正確な終盤力で寄せ切り、およそ 9 時間半に及んだ 90 手で藤井七段が勝利し、史上最年少でのタイトル獲得に大手をかけた。

山口女流二段の解説、内容で、圧倒する完全勝利でした。第 1 局は互角で最後に抜け出して勝ったのですが、本局に関しては対戦相手の渡辺棋聖がどこで悪くなったのか解らなかつた言う位、翻弄して完全勝利でした。  
(7 ページに続く)

# 「求められる行動指针对応について／活動の源泉となる安全・安心とは」

野口 雄司 (会員番号 54)

2020年1月に中国に滞在歴のある神奈川県男性が、国内ではじめて、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染が認められた。経済のグローバル化の流れもあり、一気に拡散。日本でも、クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」での集団感染が取り沙汰されるほか、中国への訪問や観光客などとの接点がない感染者が現れるなど事態は深刻度を増し、厚生労働省も、「感染拡大の防止」に、フェーズを切り替えざるを得ない状況に追い込まれた。

その後この感染症は、瞬く間に全世界に拡散しパンデミックを引き起こしている。毎日感染者数と死者数が日々更新されていることに大きな戸惑いを感じている事でしょう。

この新型コロナウイルス感染症の特徴として、「飛沫感染・接触感染を主とする感染経路であり、臨床的な特徴として発熱や呼吸器症状、全身倦怠感等で発症し、胸部X線写真、胸部CTなどで肺炎像が明らかになることがあり一部のもの、呼吸困難等の症状を呈し、重症化すると指摘されている。

以前、Newsletter49号にて「診療放射線分野における「感染症対策ガイドライン」が出された意義」について寄稿した。「安全」で「安心」な医療を受けられる環境整備。この内容は平時における確立された法制度の元で診断・治療に至る流れを纏めたものであるが、今回のように新たなウイルスによる状況は、なりよりも今までとは異なり、ワクチンや治療薬がまだまだ研究途上にある事。さらに検査・診断・治療の体系的なものが不明瞭なことである。その意味で未知との遭遇といえるかもしれない。

現在に至るまで、政府・関係省庁を中心とした通知や事務連絡や様々な学会等より当該事項に関する相当量の情報が提示されている。

さらに未知なこともあり、手探り状況から、それらは都度内容も更新され、医療機関では「指針」や「ガイドライン」に基づき対応されている。

ここでは詳細については触れないが、我々は今、何に困った状況なのかを整理したいと思う。

多くの人が「非常事態宣言」の解除がされたことを、あたかも行動等の自粛が緩和され自由になった。と自分に言い聞かせ、もう大丈夫というような誤った拡大解釈をして自分自身を納得させており、組織も同様な感覚を持っていることが問題と指摘されている。

ワクチンや治療薬がない状況の中でウイルス共存社会での「自衛」段階にあること。その判断の中で新たな自粛の仕方も重要な基準であることを理解する段階である事を認識することが求められている。

一方で当該事項に関する正しい知識・認識は平準化されているかは疑問である。

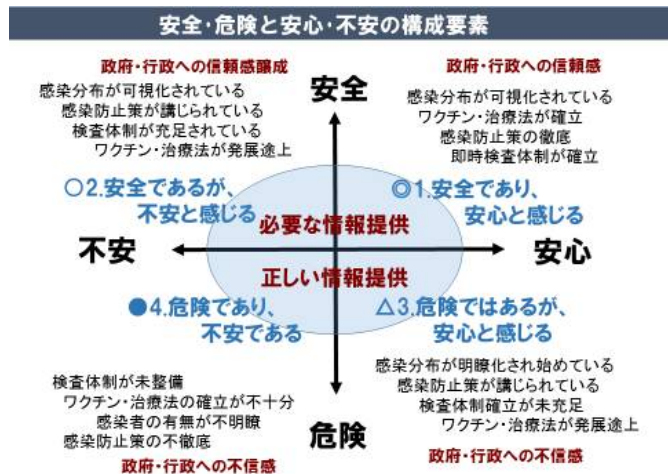
何よりも、組織を預かる者として、今我々一人一人がどのような状況にあるかを知ることが必要である。

多くの人が現状を「危険」を感じ「不安」を感じている事だといえる。言い換えれば「安全」なのか「安心」なのか、判断がつかない状況にある事だといえる。

「安全」と「安心」とは異なる意味合いを持ちながら相乗的に影響しあうものである。「安全」は医療であれば装置や機器への信頼度と対応力。そして医療従事者のレベルそして組織としてのガバナンスや透明性が保証されることが求められる。即ち科学的根拠や社会的要素が作用する。

その結果、医療を受ける際、信頼するという心理的作用が働き個々の主観に基づいた「安心」という感覚が生じることになると言えることである。

この二つの関係性に対極に位置するのが「危険」「不安」というマイナスのベクトルが働くことになると言える。簡単に図式にすると、



今回の場合、理想とするのは◎にあるような「安全」という客観的要素とそれらが干渉することにより生ずる心理的・主観的「安心」という領域である。ここでは感染分布も明確に情報化され、ワクチンや治療薬そして治療に至る科学的根拠が示されおり、感染防止策の徹底や検査体制が制度化された環境を指すことになる。

残念ながら現状は、全てにおいてその対極である●領域に位置しているといえる。

さらにこれらを判断する上で左右するであろう、必要な情報・正確な情報の提供整備はそれぞれの領域で内容も異なるのであるが、残念ながら機能していない。

このことが本来、信頼や方向性を牽引する統治能力としての行政等への信頼度が希薄になっている事である。

このような状況下において、医療機関へ様々な情報や機材を提供する生命関連製品である医療機器や医薬品は、供給が途絶えると医療提供に支障をきたすことになる。十分な情報がない状況の中で、どのようなことをして、

対応しているのかの対応の一例を紹介する。

製品やサービスを届ける販売業、修理業者は、訪問をやめるわけにはいかない。とくに医療機器のメンテナンス修理、手術への立ち合いなどは、医薬品卸のようにモノを届けて終わりではなく、医療提供と不可分になっており、院内での移動や医療従事者との接触も少なくない。サービスマンは、自身が感染しないことはもちろん、感染源となって、医療従事者や患者を危険にさらすわけにはいかないと、細心の注意を払って行動することが求められた。

社員及びその家族を守り、社会的使命として“感染しない・させない”を徹底するため、「行動指針」となるものを策定し、遵守することが急務となった。

対応時期は2月に入ってから準備し、2月20日には内容が整備され既に実施に入った。

具体的には、社員の出勤時の検温や記録簿への記載、手指の消毒はもちろん、本社や営業支社などへの来訪者に対しても、同様の対応を義務付ける。自社で管理できない来訪者については、事前に直近2週間の咳や37.5度超の発熱といった体調不良の有無や、感染者との接触、中国への訪問歴なども確認したうえで、面会するかどうかを決める。

さらに、メンテナンス作業など、自粛できない医療機関への訪問に際しては、サービスマンの体調管理や手指消毒などは大前提とし、作業時の具体的な留意事項を列挙し、遵守を求める。画像診断、治療・検査機器、透析機器のメンテナンスを行う際、素手で医療機器を触ることを厳禁とし、使い捨て手袋の着用や、必要に応じた防護着・眼鏡の使用を求める。持ち込む工具箱やカバンなどは使い捨ての布（ウエス）や紙などに置き、作業終了時に、こうした道具類・持ち物、作業靴などのアルコール消毒を義務付けるほか、使用済み手袋など一式を密閉して持ち帰り、営業車両内の清潔までを要求する内容となっている。

具体例（一部抜粋内容）

#### 【出社時・勤務時の流れ】

- ①入口のアルコールで手指を消毒する。
- ②自宅で検温していない場合、会社の通用口、受付の体温計で検温し、37.5度未満であることを確認して出社。その際、記録簿に体温を記入する。
- ③手洗、うがい、アルコール消毒をこまめに実施。
- ④社内ではマスク着用を推奨。
- ⑤せきエチケットに心がける。
- ⑥勤務中、発熱を感じたときはすぐに検温し37.5度以上の場合は、上長、拠点総務課へ連絡し帰宅する。

#### 【外部会場で開催される展示会出展参加について】

新規の出展申込みは、当面の間原則禁止とする。既に出展が決定している場合は、出展責任者（出展を決定した者）は出展の必要性を再考し、可能な限りこれをキャンセルする。出展が必要〔註〕と判断した場合は、出展前に以下の内容を管理部責任者へメールで通知「事前承認」を得る。

〔註〕現下の国内状況では、展示会への出展会社/販売見込み先等の参加者数は大きく減少することが見込まれ、費用対効果の観点からも再考されるべきと考えられる。

- ①展示会名称
- ②主催者
- ③開催日程・場所
- ④当社が出展する相当の理由
- ⑤展示会場で実施される/当社が実施する予防対策

#### 【外部で開催される展示会/セミナーへの参加・出席】

責任者は自身や管下メンバーの参加の必要性を十分吟味し、参加が必要と判断した場合は、責任者は申込の前に以下の内容を管理部責任者までメールで通知し「事前承認」を得る。

- ①セミナー等の名称
- ②主催者
- ③開催日・場所・参加見込人数（わかる範囲で）
- ④参加する相当の理由
- ⑤展示会/セミナーで実施される予防対策の確認

#### 【医療機関等への訪問時】

医療機関等への訪問時は下記の事項を守って行動する。

- ①医療機関への入館前にマスクを着用する。
- ②作業が必要な場合はディスポーザブル手袋を着用して作業する。
- ③医療機関の作業場所の床に直接座ることは決してしない。
- ④工具箱、カバンは床に直置きせず使い捨てのウエスや紙を敷いて開閉する。
- ⑤胸部撮影、X線CT装置、ポータブル撮影装置を素手で触らない。
- ⑥作業終了後、工具、工具箱、カバン(特に底)、作業靴(特に底)をアルコール消毒する。
- ⑦手袋、ウエス、敷紙は袋に入れて密閉して廃棄する。
- ⑧医療機関で手洗いをし、アルコール消毒する。
- ⑨作業服は定期的にクリーニングに出して洗濯する。
- ⑩なお必要な場面では防護服・ゴーグル等を着用する。

以上は内容の一部であるが、それ以外にも会議室・オフィスでの他人数を招いてのセミナーの要件。社内外での宴会・会合等への参加要件。出張時の宿泊施設の要件。等が詳細に示されている。

社員が感染する最悪のケースも想定した場合の対応手順の策定。また常に啓発活動は必要であり、目につくところへのポスター掲示も行き、同時に先に示したように必要な情報内容は医療機関へ提示されている同レベルで共有し、今回の感染症に対する変化する知識・情報も都度配信、共有化されている。

一方必要となる物資面でも機能別マスク・消毒液・感染防止備品・体温計・酸素濃度測定器・入口での粘着シート・等は拠点ごとに早期に確保。

基本情報に関しては社員の家族を含め共有化される努力も求めている。

このように必要とする情報の補完を意識し行うことにより、少なくとも経済活動をする上で、組織並びに経営姿勢への信頼度・が醸成され、医療機関同様の医学的見地により、「安全」「安心」という活動の源泉ともなる環境整備が維持されているといえる。

# アジア系民族・モンゴロイドがアンデス文明・インカ帝国を創った

中村 豊（会員番号 8）

## アンデス文明の創始

現在から 1 万 4000 年前の氷河期は、現在よりも海面が 100m 以上も下がっていたため、現在のベーリング海峡は陸続き（ベーリンジア）であった。このベーリンジアからモンゴロイド系のホモ＝サピエンスが北アメリカ大陸に入り、ほぼ 1000 年間に南アメリカ大陸南端のフエゴ島まで拡散し、各地の自然環境に適応して生活するようになった。BC7500 年ごろ南アメリカ大陸にアンデス文明が起こったと考えられている。地域の文化は BC1000 年頃のペルー北部におこったチャビン文化が初めて広範囲、普遍的な広がりを持つ文化として登場した。紀元前後から北部のモチカ文化、海岸部のナスカ文化が現れ、同じころアンデス中央部におこったティアワナコ文化が広範囲に広がった。世界の四大文明がすべて大河沿いに発展してきたのに対して、アンデスでは、海岸の河川沿い、山間盆地、高原地帯のまったく異なる生態学的環境で、互いに交流を持ちながら、それぞれが独自の文化を開花させ、総体としてアンデス文明を発展させた。

## ナスカ文化

ナスカの地上絵を残したと考えられるナスカ文化は、ペルー南海岸のナスカ川とイカ川の二つの河川流域の平原を中心に BC100 年～AD700 年頃に繁栄した、人口 5 万人程度の比較的小規模な社会で、アンデス文明の連続的に継承発展した文化と考えられている。1939 年、アメリカ考古学者ポール・コソックにより偶然発見されたナスカ地上絵には大きく三種類がある。ひとつは、コンドル、サル、シャチ、クモ、トカゲ、ハチドリ、人間、樹など動植物の具象図で、現在 70 点以上が報告されている。これらの絵は数 10～数 100m の長さの規模で、動物の図柄は多彩色土器に描かれた図像と共通している。二つめは、現在 200 点以上が確認されている台形、三角、ジグザグ文様などの幾何学図形、三つめは、約 60 の中心点から放射状に広がる直線で、現在 762 本が確認されている。これらの規模は数 100m～数 km に及ぶ。



ナスカ地上絵（コンドル）

地上絵は現在も新たな発見がある。岩石砂漠の太陽光線で焼けた黒い小石を片足で退け、15 cm 幅ほどの白い土を出し、描かれている。実験により、指示する人と描く

人で 100m 程度の地上絵は 1 時間ぐらいで出来上がるということが判明している。地上絵は何の目的で描かれたのか？これまでの研究で農暦説、星座関連説、宗教説など、また UFO 発着場説など諸説唱えられてきたが、いずれも仮説と推測の域を出ていない。最近の山形大学の調査ではナスカの地上絵は水に関するものが多く、新たに発見した地上絵「生贄の首を持つ人」を含め、「雨乞い」のためではないかとの研究が進んでいる。ナスカの地上絵が 2000 年間も残っているのは、この地域の気候変動が無い証明だ。ナスカ文化は乾燥化による水不足のため消滅したのかもしれない。

## インカ帝国の興亡

インカ帝国は 13 世紀ごろに興り、スペインに滅ぼされる 1527 年まで続いた。ケチュア族が起こした多言語、多文化、多民族によって成立したアンデス文明最後の先住民国家である。「インカ」とはケチュア語で王（皇帝）を意味する。その特徴は、文字を持たない、金・銀を鑄造するが、鉄を製造しない、車輪の原理を知らない、塊茎類を主な食料基盤とし、家畜飼育が行われていたなどにある。首都クスコを中心として「四つの邦（タワティン・スウコ）」で成り立つ連邦制であった。最盛期のインカ帝国は、ペルー、ボリビア、エクアドルの大部分、チリの広大な部分を含み、アルゼンチン、コロンビアの一角にまで及んでいた。インカ帝国の首都で文化の中心のクスコはケチュア語で「へそ」を意味し、標高は 3399m で現在もペルーで有数の都市である。

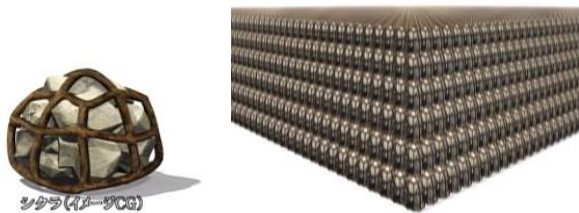


クスコ アルマス広場 大聖堂



インカの精巧な石組 12 角の石

その中心、アルマス広場はインカ時代には聖なるピラコチャ神殿があった場所で、スペイン人によって大聖堂へと建て直された。大聖堂裏の石壁にはインカ文化を象徴する精巧な石組の 12 角の石 (Piedra de doce anglos) がある。12 個の角をもった大きな石は周囲の石と精巧に組み合わせられ、インカ特有の石組みは、「カミソリの刃も通さない」と言われ、この 12 角の石の周囲にはまったく隙間がない。インカ帝国の高度建築技術の証拠となっている。サントドミンゴ教会はインカ帝国時代に「太陽の神殿」があった上に建てられた教会だが、「太陽の神殿」は政治と宗教の中心であり、インカ人にとっての心の拠り所だった。金を豊富に使い、かつては黄金に光り輝いていた。スペイン人に侵略された際に金を全部持ち去られ、建物は破壊された。現在は基礎の石組みだけにインカの技術が残されている。ペルーは環太平洋の地震国であり、何回も大地震に襲われ、その都度、スペイン人が建てた大聖堂や教会は崩壊したが、インカの石組は崩壊を免れ、強固な耐震性を誇っている。その建築物の基礎には「シクラ」と呼ばれる「植物繊維の籠で包まれた礫 (れき、つぶて)」を積層して基壇を構築し、その上に精巧な石組みの神殿が建てられていた。



シクラを使用した建築物の基壇

### マチュピチュ遺跡

マチュピチュ遺跡は 15 世紀のインカ帝国の遺跡で、ウルバンバ谷に沿った山の尾根 (標高 2,430m) にある。遺跡の面積は約 13km<sup>2</sup> で、石の建物の総数は約 200 戸が数えられる。遺跡には大きな宮殿や寺院があり、その周囲に遺跡の生活を支える従者の住居がある。最大でも約 750 名の住民が暮らしたと推定される。アメリカの探検家ハイラム・ビンガムが 1911 年 7 月 24 日にこの地域の古いインカ時代の道路を探検していた時、山の上に遺跡を発見した。急斜面に位置したマチュピチュの頂上には、太陽の神殿があり、頂上には太陽をつなぎ止める石・インティワタナ (Intihuatana) が設置されている。夏至と冬至が正確に分かる窓があり、太陽を使った暦を観測、作成したとも言われている。現在、マチュピチュは宗教都市として捉えられている。遺跡には全体に行き渡るように水路が施され、日当たりの良い南東部が農地、北西部が市街地区となっている。畑には他の地域から肥沃な土砂が、海岸部からは海鳥の糞で作られた肥料が大量に運びこまれ、ジャガイモ、トウモロコシやコカなどが栽培された。インカの人々は車輪や歯車を知らず、牛馬のような大型家畜も持たなかったため、大量の土砂や肥料はラクダ科の小型家畜リヤマに背負わせて運んでいたと

考えられている。これらの遺跡を造った石切り場は尾根上にあつたが、石は豊富にあるものの鉄と車輪の文化を持たないインカ人がこの遺跡を造るには大変な労力と高度な建築技術が必要であったことが窺えた。

マチュピチュ遺跡の麓のマチュピチュ村は福島県出身の移民・野内与吉氏が大変な苦勞をして、水道や電気などのインフラを整備して村の礎を築いた。また、村長として鉄道やホテルを建設し、観光地として村を発展させた。その子や孫がマチュピチュ遺跡を世界遺産の登録に尽力し、現在の村の繁栄をもたらしている。



マチュピチュ遺跡とウルバンバ谷

### アンデス文明の終焉

インカ帝国の滅亡は 1532 年、フランシスコ・ピサロに率いられたわずかのスペインの兵隊と鉄砲で始められる。その後、内戦が勃発したり、キリスト教改宗に抵抗が試みられたが、最終的に皇帝が処刑され、完全に征服された。ここに 1 万年以上続いたモンゴロイドのみにより発達してきたアンデス文明は終焉を迎えた。

しかし、実際はスペイン人が持ち込んだ伝染病がインカ文化に壊滅的な打撃を与えたようだ。1546 年に始まるチフス、インフルエンザ、天然痘、ジフテリア、麻疹などが広大な国土に張り巡らされたインカ道を通じ、蔓延し、免疫力を持たないインカ人は病死し、インカ帝国は消滅したと考えられている。

ブラジル平原は広大なジャングルの緑の絨毯で、この平原の水を集めて、流れ落ちるイグアス (大いなる水) の滝の迫力は凄まじいものであった。



イグアスの滝

# 「コロナ時代に生きる」

上前 忠幸（会員番号 4）

2020年1月16日、厚生労働省が国内初の感染者を確認したと発表。1月29日武漢（世界で最初に感染が拡大した中国・湖北省の都市）からチャーター機第1便で206人が帰国。2月24日、専門家会議が「これから1~2週間が瀬戸際」との見解を示す。2月27日安倍首相が、3月2日から小中高校の一斉休校を要請。3月10日改正新型インフルエンザ対策特別措置法案閣議決定。

14日施行。3月11日WHOがパンデミック（pandemic 感染症の世界的大流行。ギリシャ語のpan(すべて)・demos(人々)) 3月24日五輪1年程度延期、安倍首相と国際オリンピック委員会（IOC）・バッハ会長が合意。4月7日緊急事態宣言を7都道府県に発令。4月16日、緊急事態宣言を全国に拡大。5月4日、緊急事態宣言を延長。専門家会議が「新しい生活様式」提案。5月8日、「大阪モデル」運用開始。16日に休業要請大幅解除。5月25日、緊急事態宣言を全面解除。6月2日、「東京アラート」発動。11日解除。6月19日、都道府県をまたぐ移動自粛解除。プロ野球無観客で開幕。

コロナ禍で数々の印象に残る言葉が登場した。「3密：密閉(換気が悪い場所)、密集(大勢が集まる場所)、密接(間近で会話や発声をする場面)を指す。「三つの密」とも。3条件が揃うと集団感染の危険が高まるとされ生活様式も変化した。外出時は、必ずマスクをして手洗いの励行、食事の仕方、不要不急の外出自粛(2月の専門家会議にて)。スポーツ観戦も出来ない。この時期、横浜球場、神宮球場に仲間と観戦に行っていたが、TV観戦だけである。

社会的距離(ソーシャル・ディスタンス social distance)は、もともと個人や集団の間の親密さの程度を指す社会学用語で小さいほど好意的であることを示す。感染症対策で人との接触を減らす取り組みは「ソーシャル・ディスタンス」と呼ばれてきた。WHOなどは「フィジカル・ディスタンス(身体的距離)」と言い換えている。日本では、「ソーシャル・ディスタンス」が定着

しつつある。解かりやすい用語(言葉)で示して欲しい。

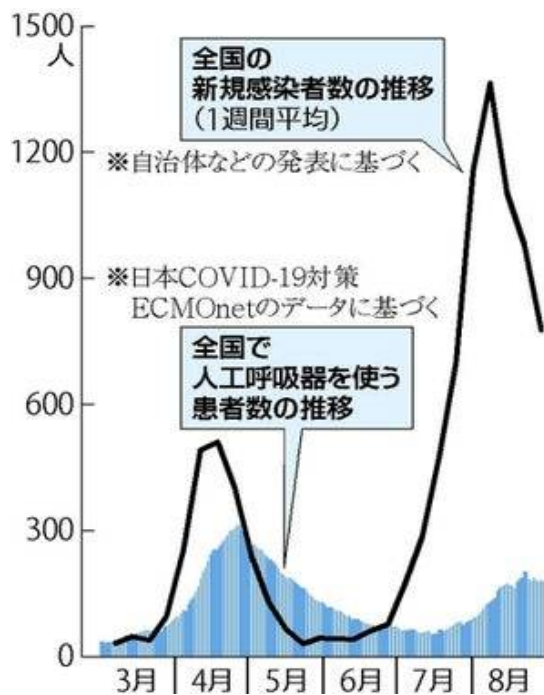
テレワークはtele(離れた)とwork(労働)を組み合わせた造語。インターネットを活用し、自宅や勤務先以外の仕事場で働くことであるが、移動時間が無くなるので利用を検討しても良いと思う。

新型コロナ国内感染者数は6万8000人(8月末)を超え、神奈川県内64人(8月30日)横浜市、川崎市、相模原市で53人、三市で83%弱である。

新型コロナウイルスは誰でも感染する可能性がある。感染した本人や家族、周囲の人などへの理不尽な中傷や差別はすべきではない。

新型コロナを予防するワクチンは世界で開発が進むが、パンデミック下で各国が争奪戦を展開している。日本でも国民に行き渡る量を確保するのは困難とみられている。医療関係者、デイサービス施設、福祉施設での感染者も居る。

私はいま94歳の義母と三人で生活しています。外出先から帰宅した際は入念に手洗い、うがいをしています。マンション(ワンフロア)ですが、廊下には物を置かない。段差はなるべく低くする。部屋の温度管理は体調管理が第一優先。24時間エアコン稼働させている。



## AIに優る「神の一手」

藤井七段 42 手目「5 四金」が凄い手で、自分の城の城壁で相手の大砲を殴りつけるみたいな手法を使い守り駒で攻めて、しかも攻めを補強するために自分の城に大砲を持ってきました。結構反動が来るのでかなり勝ちにくいと将棋界の常識ではされていたのを打ち破る手を指しました（渡辺棋聖はこの 1 手でちょっとバタバタしてしまったとコメントした）。

この手は、AI が 6 億手先まで読まないと同じ手を導きだせなかったと、翌日の新聞の一面を飾り、以後「神の手」と称されるようになった。彼はこの手を 23 分で考えついたらしい。師匠杉本昌隆八段の解説「歩」の頭に「金」は普通考えられない手です、凄い手を指すもんだ、大した度胸だと思いました。ただ時間を使っていなかったのも間違いなく研究し用意した手だと思いました。

「5 四金」「3 一銀」もあまり将棋が強くない人が思い浮かべそうな手でプロを目指す人は指してはいけないと言われていました。これは新しい感覚であって、昔の感覚ではありえなかったけど、もしかして今の藤井君のような十代の感覚ではそれは正しいことで、これからの将棋界常識が変わって行くかもしれない。その手自体に驚いたというよりも、その後幾ら読んでもその手をとがめることができない、新しい感性として立派に成り立っている事に渡辺三冠は動揺されたと思います。ある意味将棋界に於いて長い歴史の中で、歴史を変える「5 四金」なる可能性があるという事ではないでしょうか。

渡辺棋聖は「えっ、それでいいの」という感じで、中盤で、誰も気づかないような地味な手で決定的な優位を築くというのは、羽生さんのような勝ち方です。どんな展開でも勝ち切れるという事が良くわかりました。私が気付 10 分位前から彼は理解できていたんですよ。10 分で 10 手位進みます。つまり 10 手位の読みのスピードが速いという計算になります。私は遅くはないけどトッププロ中では平均位でしょうか。遅くはないけど格段に速くはないといった感じです。現状で、藤井君に読み勝つのは厳しく、第 3 局をどうすべきか悩みました。

7 月 9 日「棋聖戦第 3 局」午前中 76 手まで進むハイスピードの攻防戦、112 手で藤井七段が持ち時間を使い切り 1 分将棋に入り、142 手で渡辺三冠が勝利した。渡辺三冠は第 3 局の研究がはまっただけで、相手をねじ伏せたわけではないので「強いな」という内容の将棋ではありませんでした。

「研究が凄まじいなあ」といった感じ人はいるでし

ようけど、実力勝った内容ではないので、褒められませんとコメントした。新聞では、藤井七段で初黒星、渡辺棋聖の魔王の壁と報じた。

7 月 16 日「棋聖戦第 4 局」はコロナウィルスの影響で王位戦第 2 局は 13~14 日北海道で開催され明けて 16 日第 4 局は大阪開催となり、藤井君にとってはハードスケジュールな対局となった。

山口女流二段解説第 2 局で AI 越えともいえる「神の手」で完敗した渡辺三冠は負けた戦法は封印して別の戦法で戦っても良かったが、自分はタイトルホルダーでプライドも意地も有る、最強といわれること見せようと、第 2 局の悪手を洗い出し、反省し敢えて第 2 局と同じ矢倉戦法で挑んだ結果終盤までリードしたのが三冠の実力ではないでしょうか。

恐らくどの棋士も負けた戦法は選ばないと思う、私も選ばない（屋敷伸之九段）。渡辺三冠有利に進み藤井七段大ピンチだったが、突然喉元をとらえて藤井君の 80 手目「3 八銀」で大逆転、渡辺三冠は打たれた瞬間真意に気づかなかったと後述していた、史上最年少 14 歳 2 カ月で中学生プロ棋士になり、無敗のまま、29 連勝、その間には加藤一二三九段、羽生善治九段、にも勝利し遂に渡辺三冠を下し、屋敷伸之九段がもつ 18 歳 6 カ月 14 日の記録を塗り替えた。

藤井棋聖は当然目指していましたが、なかなか遠いものでもあったので、棋士になってから 3 年半何とか成長できたのが今回の結果に繋がったのかと感じています、一層精進してより良い将棋を指せるように頑張っていきたいと思いますので宜しくお願い致しますと笑顔で語った。

師匠杉本昌隆八段は「藤井棋聖おめでとう。タイトルというのは棋士にとって夢の舞台で全ての棋士の目標です。私の師匠でありました板谷 進 九段共々、長年の悲願であった東海地方にタイトルを持ち帰ってくれると思うと感慨深いです。どうか末永くタイトルを保持してください。おめでとう」と祝福した。

8 月 19~20 日福岡で行われた王位戦 4 局、藤井棋聖が四連勝で勝利し、羽生善治九段が持つ最年少二冠記録 21 歳 11 カ月を 28 年ぶりに更新及び、加藤一二三九段の最年少八段記録 18 歳 3 カ月を 62 年ぶりに更新した。

久しぶりに TV に向かって拍手喝采をした。会員の皆様の中で藤井二冠のような「神の一手」をお持ちの方はいらっしやいませんか、是非披露して下さい。

将棋界では AI で研究した新しい巨星の誕生と言えるでしょう。「With コロナ」の時代、「コロナに生きる」ための工夫や研究成果が期待されています。

## みんなの広場

### ■ 公益社団法人 神奈川県放射線技師会

#### 令和 2・3 年度役員

会長	大内 幸敏	川崎市立多摩病院
副会長	田島 隆人	東海大学医学部付属八王子病院
副会長	伊藤 今一	国際親善総合病院
理事	(総務) 江川 俊幸	横浜栄共済病院
理事	(財務・広報) 安藤 聡志	市立大学附属病院
理事	(組織) 松尾 清邦	済生会横浜市東部病院
理事	(学術・総務) 引地 利昭	川崎市立川崎病院
理事	(学術) 富安 恭子	東海大学付属大磯病院
理事	(渉外) 金岩 清雄	神奈川県予防医学協会
理事	(編集・広報) 津久井 達人	横浜南共済病院
理事	(編集) 木本 大樹	済生会横浜市南部病院
理事	(厚生・放安管理) 前原 善昭	聖マリ大学病院
理事	(渉外・災害対策) 吉田 篤史	川崎市立多摩病院
理事	(放射線安全管理) 渡邊 浩	群馬パース大学
監事	安部 真	東洋公衆衛生学院
監事	佐藤 英俊	小田原市立病院
相談役	山崎 尚人	横須賀タワークリニック

### ■ 前進した「核燃料サイクル施設」の一部

日本原燃の「使用済み核燃料再処理工場」(青森県六ヶ所村)は7月29日、重大事故や自然災害に備えた安全対策が原子力規制委員会の審査に合格しました。核燃料

サイクルの中核を担う工場で、22年1月の稼働を目指している。日本原子力産業協会によると、現在、商業原発の燃料を製造するために再処理工場を動かしているのはフランス、ロシア、イギリスだけだという。

日本の政策では再処理で作ったウラン、プルトニウム混合酸化物(MOX)燃料を、商業原発で使うブルーサーマル発電を進めている。

また、使用済み核燃料物質の貯蔵施設としては各原発に中間貯蔵(約1.6万ト)されているが、保管能力の約75%に達して、保管能力の強化が望まれていたが、青森県むつ市に原発立地以外の地に、はじめて「中間貯蔵施設」として9月2日に認可した。2021年度以降に稼働。

乾式貯蔵施設で東電と日本原発の2社のみが使用可能で、貯蔵施設の保管容量は計3000トである。

### ■メルケル首相のテレビ演説が話題

**「私たちは、どの命もどの人も重要とする共同体です」**

メルケル独首相は4月15日、国民に向けた演説で新型コロナウイルスのパンデミックによって全ドイツに発令されている。

メルケル首相は慎重に言葉を選びながらも、ドイツの保健システムはこの状況にうまく対応できたと評し、システムは危機に瀕していないと指摘した。

(一部抜粋文章掲載)

私は今日このような通常とは違った方法で皆様に話しかけています。それは、この状況で連邦首相としての私を、そして連邦政府の同僚たちを何が導いているのかを皆様にお伝えしたいからです。

開かれた民主主義に必要なことは、私たちが政治的決断を透明にし、説明すること、私たちの行動の根拠をできる限り示して、それを伝達することで、理解を得られるようにすることです。

事態は深刻です。あなたも真剣に考えてください。東西ドイツ統一以来、いいえ、第二次世界大戦以来、これほど市民による一致団結した行動が重要になるような課題がわが国に降りかかってきたことはありませんでした。

唯一できることは、ウイルスの拡散スピードを緩和し、数か月にわたって引き延ばすことで時間を稼ぐことです。

これは統計の抽象的な数字だけの話ではありません。お父さんであり、おじいさんであり、お母さんであり、おばあさんであり、パートナーであり、要するに生きた人たちの話です。そして私たちは、どの命もどの人も重要とする共同体です。

私たちは民主主義社会です。私たちは強制ではなく、知識の共有と協力によって生きています。これは歴史的な課題であり、力を合わせることでしか乗り越えられません。

たとえ今まで一度もこのようなことを経験したことがなくても、私たちは、思いやりを持って理性的に行動し、それによって命を救うことを示さなければなりません。それは、一人一人例外なく、つまり私たち全員にかかっているのです。

皆様、ご愛ください、そして愛する人たちを守ってください。ありがとうございました。

### ■ 世界と日本の新型コロナウイルス感染者(死者数)

(2020.09.10 現在)

世界	2786万人	(90万人)
米国	636万2440人	(19万0872人)
インド	446万5863人	(7万5062人)
ブラジル	419万7889人	(12万8539人)
日本	7万4032人	(1419人)
	(ダイヤモンドプリンセス(横浜)乗船者)	712人(13人)

(日本は2020.09.10 22:00 現在)

### ■ メールで情報交換いたしましょう。

会員の皆さん、「With コロナ」の時代、皆さんとメールで情報交換致しましょう。会員の皆さんのメールアドレスを公開して頂けると神奈川県放射線友会の情報をお送りいたします。皆さんの近況をメール送信してください。

(個人のメールアドレスは神奈川県放射線友会の情報交換のみに使用いたします。)

( [kanagawahohyuh2009@jcom.zaq.ne.jp](mailto:kanagawahohyuh2009@jcom.zaq.ne.jp) )

編集後記

☆ ★ ☆ ★

会員の近況報告をNewsletter掲載のためにお寄せください。 早瀬 櫻田 小嶋 仙臺 小松崎